

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	北区 自然の魅力発信事業 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	北区には水辺環境をはじめ、花や野鳥など自然の魅力が豊富であるとともに、それらに関する取り組みが盛んにおこなわれている。その一方で、それらの魅力が区内外の人に十分に伝わっていない。北区の自然の魅力を見つめ直すとともに、区内外へ広く発信することで愛着の醸成を図る。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>① 福島潟の魅力PR動画（冬～春編）の制作（豊栄高等学校の生徒との協働制作） 【コンセプト】 訪れたいくなる福島潟 【公開方法】 YouTube内「新潟シティチャンネル」 ※昨年度制作した動画（夏～秋編）とあわせてDVD化し、区内の小・中・高・大学をはじめ市立図書館や区内公共施設等に配布した。</p> <p>② 北区の魅力再発見！フォトコンテストを実施 【募集テーマ】 北区の隠れた魅力（景色、食べ物、祭り、地域行事など） 【応募方法】 インスタグラムで「#新潟市北区2021」「#キタク魅力」の2つのハッシュタグと、被写体のタイトルと撮影場所、魅力を伝える説明を添えて、写真を投稿 【募集期間】 9月1日～11月30日 【賞の選定】 委員の投票により優秀賞3点、入選10点を選定し市のHPやインスタグラムで紹介。 【応募作品の活用】 ・応募作品で令和4年度カレンダーを作成し、PR動画配布先等に配布した。 ・3月中旬～下旬に、北区役所1階交流スペースで入賞作品展を開催した。 ・応募写真は区の魅力PRに広く活用予定。</p>
事業の評価 <small>（地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など）</small>	<p>① 福島潟の魅力PR動画（冬～春編）の制作 高校生が撮影・編集などを担当し、若い世代の視点で福島潟をPRすることができた。令和3年11月14日にビュー福島潟で開催されたイベント「遠藤麻理と福島潟の妖怪たち」の冒頭で、動画のお披露目イベントを行ったほか、YouTube内の「新潟シティチャンネル」で動画を公開し、福島潟の魅力を区内外に広く広報することができた。</p> <p>② 北区の魅力再発見！フォトコンテスト インスタグラム内において、41名・197件の投稿があった。インスタグラムを活用したことで、受賞作品以外の投稿についても幅広い人の目に触れることとなり、北区の魅力を広く発信することにつながった。 募集テーマを「地域の隠れた魅力」としたことで、普段フォーカスされないような場所などを撮影した投稿も多く見られ、北区の身近な魅力について見つめ直す良いきっかけづくりになったのではないかと思われる。</p>
備考	